

MICEで活用できる 先端テクノロジーのご紹介

BUSINESS EVENTS
TOKYO

公益財団法人東京観光財団
コンベンション事業部

TOKYO MICEテクノロジー導入ガイドライン

TOKYO MICE テクノロジー 導入ガイドライン

2024年3月更新



ガイドラインは
こちらから

CHECK!



本ガイドラインで紹介するテクノロジーの一覧

下表では、今後MICEでの活用が期待できる先端テクノロジーの分野を、活用が想定されるシーン別にまとめています。公募により選定された20件のテクノロジー(01~20)については、7ページ以降に詳細情報を掲載しています。a~gについては、次のページのテクノロジーの簡易概要をご参照ください。

運営サポート	01 プログラム一元管理	02 イベント管理プラットフォーム
入退場管理	03 顔認証入場管理	a セキュリティチェック(異常行動感知)
会場案内	04 遠隔案内 05	06 AI案内
式典・レセプションでの活用	07 3D表示システム c 配膳ロボット	b インタラクティブ・コンテンツ(プロジェクション・マッピング等)
セッションでの活用	08 音声多言語化・文字化 09 d メタバース会議場	e テレプレゼンス
展示での活用	10 展示会場誘導ロボット	11 MRによる会場誘導・体験提供
	12 混雑状況可視化	13 人流解析
	14 リアルタイム字幕での対話及び多言語翻訳	15 遠隔商談
	16 メタバース展示場	17 XRプラットフォーム交流
観光/視察支援、周辺サービス	19 MaaSプラットフォーム	f 地域観光誘客システム
	g オンライン視察	20 空間演出
		18 オンライン・リアル間のコミュニケーション

<助成金制度> 次世代型MICE開催資金助成

事業概要

東京での国際的なMICE開催を予定している主催者に対して、次世代型MICEの開催を支援するために、先端テクノロジーの活用に係る経費の一部を助成します。

助成対象者	都内でMICE開催を予定している主催者（資金管理ができる企業または団体）
助成内容	<上限額>3,000万円 <助成率>10分の10 ※消費税等、助成対象外経費あり

■ 公募期間 ■

	第3回審査分
会議等開催時期	令和6年12月1日から令和7年3月31日まで
提出期限	令和6年10月31日

※令和7年4月1日以降に開催するものについては別途ご相談ください。

対象経費

- (1) 先端テクノロジーの活用に必要な不可欠なシステム等に係る経費
- (2) 先端テクノロジーの活用に必要な不可欠な機械設備レンタル費
- (3) 先端テクノロジーの活用に必要な不可欠なネットワーク構築・回線利用に係る経費

※ただし、助成金額の3分の1を超えないもの

- (4) 保険料・補償契約費用
- (5) その他必要な経費

参考) 助成金の詳細 ([こちらから](#))

CHECK!



参考) MICEにおけるテクノロジー活用イメージ動画
→[こちらから](#)

CHECK!



- 公募期間中に令和6年度の申請可能枠に達した場合は、募集及び審査会の実施を中止する場合があります。
- ご説明した以外にも申請要件がある場合がございます。
- ご申請の際は要綱をご確認の上、ご不明な点がございましたら東京観光財団／コンベンション事業部までお気軽にお問い合わせください。



問合せ先

公益財団法人東京観光財団
コンベンション事業部
次世代型MICE開催資金助成担当
TEL: 03-5579-2684